

「見えない障害」

高次脳機能障害支援セミナー

「高次脳機能障害 ～理解と支援～」

日程 平成**22**年**1**月**17**日(日)

開場 午後1時～ 開演 午後1時30分～

場所 ライフポートとよはし 中ホール

定員 250名(入場無料)

講師 中島八十一 氏(国立障害者リハビリテーションセンター学院長)

■講師プロフィール■



1970年時習館高校卒 1976年順大医学部卒。同大にて研修後、
1985-1986年ブリュッセル自由大脳研究部門出向。

1994年国立身体障害者リハビリテーションセンター研究所・感覚機能系障害研究部室長、部長
東大大学院教育学研究科教授を経て、2006年より現職。

専攻は臨床神経学、臨床神経生理学、高次脳機能障害学、障害保健行政など。

日本高次脳機能障害学会理事。『高次脳機能障害ハンドブック——診断・評価から自立支援まで』(医学書院)の編者でもある。 愛知県豊橋市出身

「高次脳機能障害」とは、交通事故や病気などで脳にダメージを受け、記憶障害や注意障害、社会的行動障害などが生じ、社会生活を送ることが困難な障害です。外見では分かりにくいために“見えない障害”とも呼ばれ、誤解を生じることがあります。このような方達の正しい理解と支援の輪を広げていくために、皆様のご参加をお待ちしております。

共催 豊橋市

特定非営利活動法人高次脳機能障害者支援「笑い太鼓」
高次脳機能障害者支援センター

